

若 あ ゆ

【 教育目標 】

よく学ぶ子

思いやりのある子

体をきたえる子

校長 嶋 脇 郁 夫

あめが4個あります。これをお母さんとA子ちゃんの2人で分けると1人に何個ずつ分けられますか。

この問題に、算数の苦手なA子ちゃんは3個と1個という答えを持ってきました。やっぱりわからなかったかと思いつつも、どうしてこういう答えになったのと聞くと、「あめ4つを2人で分けると2個でしょう。」というので、「それなら2個が答えでしょう。」というので、「自分が2個取るとお母さんにも2個しかいかないでしょう。体の大きなお母さんはもっと食べたいと思うから自分は1個でがまんして、お母さんは3個にするの。だから、答えは3個と1個なの。」それを聞いた担任の先生は、思わず「A子ちゃん、偉い。」と抱きしめたそうです。

これは、先輩から聞いた実際にあった授業の一コマです。世の中が学力向上一辺倒に傾けば、このような光景は見られなくなってしまいます。教育は人づくりです。「やさしさ」「思いやり」「人の痛みを知る」などは、人間の根底になくてはならない大事なものだと思っています。どんなに勉強ができて、優しさとか思いやり、人の痛みを知らない人になったら、その子はとてもかわいそうだと思います。

学力が高く優秀だったといわれる人達が起こしている悲惨な事件を見るにつけ、学校での教育のあり方を考えさせられます。人間としての価値は一体何かということ、このA子ちゃんの話はわたしたちに教えてくれているような気がします。

3学期も元気にスタート

平成22年になりました。1月15日には元気な29人が出校して3学期始業式。写真は冬休みの思い出と3学期のめあての発表です。短いけれど集中して過ごしましょう。



冬道の交通安全歩行指導もありました。冷たい日でしたが、さすが南金沢の子。寒さに負けず安全に歩きました。[でも、先生は寒そう…ですね]

全校給食はみんなで食べるだけではありません。少しの時間を使ってお知らせや発表があります。下の写真は、1月の反省と2月の取り組みの発表をする低学年。来年度、6年生は中学校へ、平成23年4月には赤石小・西海小と統合です。たくさんの友達の前で堂々と話すことができるように、大きな声でしっかりと発表していました。



1月26日は避難訓練でした。休み時間中の訓練に驚いた人もいましたが、落ち着いて避難することができました。吹雪いていたので、感想発表は体育館で。「発表してくれる人どうぞ」の声で並んだのが、右の写真です。進んで自分の感想を話す人が、こんなに多くなりました。ますます増えそうですね…。

